■SL29612号(キューロク)❶
大正8年に製造され55年もの間長崎本線や唐津線で活躍した蒸気機関車。昭和20年には長崎の被災された方々を乗せて走ったという記録も。【玖珠町】

■やまなみハイウェイ ⑯
九州屈指の人気ドライブルート・やまなみハイウエイ。起点となる湯布院ICから朝日台付近までは、ゆるやかなカーブがつづき、長者原では緑が風に揺れ雄大なくじゅう連山を一望する大パノラマが開けます。最高地点牧の戸峠付近は、阿蘇五岳が望める絶景スポットです。【九重町】

■苔アート ⑰
九重町内で2か所(筋湯、宝泉寺付近)で見られる苔アート。トロなどの人気キャラクターが別れた人を笑顔にしています。ドライブのついでにぜひ探してみてください!【九重町】

■飯田高原
九州最高峰の中岳を筆頭に久住山、大船山、星生山など登山家のこころをくすぐる雄大なくじゅう連山。その麓に広がる飯田高原は、季節ごとに色を変え感動を与えてくれます。そのスケールの大きな四季の移り変わりは人々を魅了します。また、ここには大自然を活かした施設が点在しています。【九重町】

■ミニ列車乗車体験 ❷
豊後森機関車公園では、3月から12月までの第2・第4土曜日と毎週日曜日に、ミニ列車車体験ができます。
■時間:12:00～16:00
※雨天中止
■時間:約5分(乗車時間)
■料金:1周200円(3歳以下無料、ただし保護者同伴)
【玖珠町】

■豊後森機関車ミュージアム ❸
水戸岡鋭治さんがデザインを手がけたミュージアム。『歴史とおそぶ・まなぶ・たのしむ』がコンセプトに、豊後森や鉄道の歴史を様々な資料や映像で学ぶことができます。【玖珠町】

■旧豊後森機関庫と転車台 ❹
昭和9年、久大本線の開通に合わせ完成した、扇形の機関庫です。平成21年に旧豊後森機関区の関連遺産として、扇型機関庫と転車台が経済産業省「近代化産業遺産」に認定され、平成24年には九州で唯一現存する扇形機関庫として、「旧豊後森機関庫及び転車台」は、国の登録有形文化財となりました。【玖珠町】

■森まちなみ情報発信施設 カネジュウ館 ❺
森城下町の中でも特に大きかった元酒り酒屋。通り沿いには煉瓦造りの蔵が残り、酒蔵景の主屋は森まちなみ情報発信施設として改修され、食事や軽食の利用もできます。カネジュウという名前は当時の屋号からとったものです。【玖珠町】

■伐株山 ❻
玖珠町はメサ、ビュートと呼ばれる上部が平らなテーブル上の山々が数多くみられるとても珍しい地域。その中でも、町のシンボルとして親しまれているのがこの伐株山。伝説では、巨大な楠の木の伐株とされています。【玖珠町】

■パラグライダー体験
住株山の山頂にはパラグライダー・ハンググライダーの基地があり、天気が良ければいつでも空中散歩が楽しめます。【玖珠町】

■三日月の滝 ❼
玖珠川にできた落差10mの滝で、落ちた三日月のように弧を描いていることから名付けられました。魚が溯れないため、魚返の滝という別名もあります。清原正高を迎ってさた小松女院が身を投げたという悲恋伝説が残り、そばにある薬山薬神社で小松女院を祀っています。【玖珠町】

■三日月の滝公園 ❽
三日月の滝周辺は公園として整備され、オートキャンプ場やパークゴルフ、宿泊棟が満喫できるレジャースポット。【玖珠町】

■末廣神社 ❾
末廣神社は、慶長6年(1601年)に森藩主久留島康親が恩里の伊予国の氏神である三島宮を勧請したことにはじまる。その後、明治5年に妙見宮を合祀し、翌6年に郷社となり末廣神社と改称した。祭神は大山積之大神、天御中主之神である。【玖珠町】

■九酔渓(きゅうすいけい) ⑱
別名十三曲。県名勝地で約2kmにわたり川の両岸に断崖が直立する新緑と紅葉の名所です。【九重町】

■九重"夢"大吊橋 ⑲
人道専用用橋としては日本一の規模を誇り、長さ390m、高さ173mの天空からは、鳴子川渓谷のダイナミックな原生林や勇壮な「震動の滝」など360度の大パノラマが広がり、紅葉シーズンを始め四季を通じて絶景を楽しむことができます。【九重町】
■九重"夢"大吊橋観光案内所
TEL.0973-73-3800

■八丁原発電所 ⑳
阿蘇くじゅう国立公園の美しい山なみに囲まれた高原にある八丁原発電所。自然の恵みを利用したクリーンエネルギー地熱発電の117万kwは我が国最大地熱発電のレくみや役割などを分かり易く学べる施設です。発電所内の見学(無料)もできます。【九重町】

■タデ原湿原 ㉑
ラムサール条約に登録された湿原帯。湿原や森を縫う約2.4kmの木道の自然探索コースもあります。【九重町】

日本遺産 やばけい遊覧 玖珠町 中津市
～大地に描いた山水絵巻の道をゆく～

耶馬渓とは、川が溶岩台地を浸食した奇岩の渓谷で、石柱の断崖、岩窟、滝、巨石が大パノラマをつくっています。その深く神秘な地形は伝説と祈りの場所となり、山水画のような風景は文人墨人憧れの地でもありました。1000年以上の昔から、人々は岩から仏、石橋、洞門、庭園と、優れた作品を生み出し、広大な大地に配しては回遊路でつないでいき、大正時代ついに一本の絵巻物のようにまとめあげました。次々と場面が展開する「耶馬渓」という山水絵巻に入り込み、空から、谷底から、道筋の旅をお楽しみください。

日本遺産 やばけい遊覧に関する詳しい情報はコチラからご覧ください。
https://yabakei-yuran.jp/

玖珠町～中津市間にある山国川と、その支流が溶岩台地を深く浸食してつくりだした奇岩の渓谷。四季を通して美しい景観は、人気の観光スポットです。

構成文化財 / 裏耶馬渓の景観(立羽田の岡)河童祭り(山下岩戸神・薬師寺・大浦家・木ヶ田家・岩宮家)

岩峰せる神秘の谷 国名勝 深耶馬渓(しんやばけい)
構成文化財 / 村上田長(むらかみでんちょう)関連遺産・一目八景と深耶馬渓探勝道・離合探勝道・大谷深谷

テーブルマウンテンに開まれた町 玖珠の森城下町

伐株山(きりかぶさん)

名勝 旧久留島氏庭園

国史跡 角牟礼城跡(つのむれじょうあと)

森城下町(カネジュウ館)

構成文化財 / 伐株山・大岩扇山・森町の果園跡
旧久留島氏庭園・角埋山と角牟礼城跡・末廣神社
森城下町の町並み(酒屋・和屋・カネジュウ館)

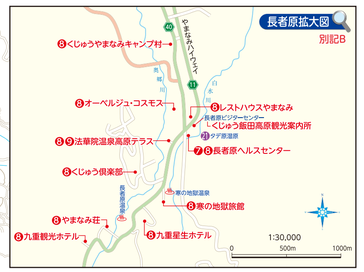
■展望休憩舎 KIRIKABU HOUSE ⑫
展望休憩舎(通称:伐株ハウス)は、その名のとおり、町を一望する伐株山の山頂に建ちます。ガラス張りの壁は、眼下に広がる町や向かいの山々はもちろん、東西に走る列車、旧豊後森機関庫などパノラマの絶景を見渡すことができます。【玖珠町】
■開館期間:3月～11月
■開館時間:午前8時～午後6時(11月は午前8時から午後5時)
※悪天候の日は開館時間でも閉館することがあります

■国指定名勝旧久留島氏庭園 ⑬
かつて城を持たなかった小藩の久留島氏が、藩城となった「角牟礼山」の山麓に森陣屋を置いていた時代に、八代藩主・通廉(みちひろ)が三島宮(現末廣神社)造営時に作り上げた庭園。末廣山の斜面と裾部を利用した御殿に接する「末廣主御殿庭園」と末廣山の南端に建てられた「低篤亀庭園」、末廣山西側の清水御門前の堀の一部を庭園化した「清水御門前庭」の3つから構成されています。これらの3つの庭園は、末廣山の高低差、地形、展望を最大限に利用して配置され、園路によって有機的かつ効果的につながれた回遊式の庭園で、国指定名勝となっています。庭園内をゆっくり歩くと、城構えの面影が色濃く残っていることがよく分かります。格調高からは城下が見下ろせ、遠くにはくじゅう連山の眺めが素晴らしく、四季を通してゆったり散策できます。【玖珠町】

■久留島武彦記念館 ⑭
「日本のアンデルセン」と呼ばれる久留島武彦は、明治・大正・昭和の三代にわたって、信じ合うこと、助け合うこと、違いを認め合うことなど、人が人として、共に生きていくうえで必要な教えを楽しいお話しのせて子どもたちに語り聞かせた教育者です。ものがたりの部屋、世界を旅する部屋など1Oの部屋を巡りながら、久留島武彦の足跡をたどることができます。【玖珠町】
■入館料:大人300円、高校生以下無料
■開館時間:9時30分～16時30分
■休館日:月曜日(祝祭日の場合は翌日)、年末年始(12月28日～1月4日)

■下園妙見様湧水 ❿
大分県で唯一「平成の名水百選」に選ばれている湧水です。湧水のそばには妙見社が祀られており、湧水の名の由来にもなっています。百数十年前にこの地区で大火が起きた際には、妙見様が屋根の上を横切り、その瞬間に火が消えたと伝えられていることから、火の神・水の神として敬われています。夏の時期にはこの湧水を利用したそうめん流しが振る舞われるほか、名水で作った豆腐は絶品です。【玖珠町】

■万年山(ほねやま) ⑪
標高1140mの万年山も伐株山同様にメサ台地のひとつで、玖珠町のシンボルとして親しまれている山です。「九州百名山」「日本の地質百選」にも選定されており、初夏のミヤマキリシマがきれいです。【玖珠町】



■日本童話祭
日本の児童文学史に大きな足跡を残した久留島武彦の偉業を記念して昭和25年5月5日にはじまった子どものためのお祭り。全長60mのくり抜けできるジャンボこいのぼりや童話にちなんだ仮装パレードなど見どころ満載。【玖珠町】
■5月5日

■玖珠祇園大祭
玖珠町の祇園の山車・山鉾が一堂に会し協心橋を中心に練り歩きます。また、子ども神輿の巡行や小学生による「ソーラン踊り」の披露も行われます。【玖珠町】
■7月中旬

■機関車まつり
九州で唯一現存する貴重な扇形機関庫、その歴史を開近で体感できる貴重なイベントとして子どもから大人まで大人気。迫力から駆けつける鉄道ファンも!【玖珠町】
■10月中旬

■慈恩の滝 ⑮
万年山から流れる山浦川の最も下流にあり、大蛇伝説や龍神伝説が残っています。上滝20mと下滝10mの二段落とし となっており、清冷泉水と豪快な水しぶきは迫力があります。体感温度はなんとマイナス5度!暑い時期には沢山の観光客でにぎわいます【玖珠町】

■くじゅう森林公園スキー場 ㉘
九州最大の本格的なスキー場。最大斜度25度、総延長2,500mで初心者から上級者まで楽しめます。「動く歩道スノーエスカレーター」が設置されリフトが苦手な方や初心者も安心して利用できます。【九重町】

■なしか！祭り
九重町の酒造会社で敷地を開放し、昔なつかしい村まつりを再現します。【九重町】
■4月上旬

■野上祇園
農後中村商店街を祇園山が練り歩きます。【九重町】
■7月中旬

■下日祇園
子供祇園山を含め2台の祇園山が下日地区を練り歩きます。【九重町】
■7月中旬

■JR豊後中村駅 ㉙
懐かしい雰囲気の茅葺き屋根は旅情を誘います。九重"夢"大吊橋や、くじゅう連山への入口の発着や、九重観光協会が入り、観光情報の発信の拠点ともなっています。【九重町】

■乗馬体験 【エル・ランチョ・グランデ】㉚
緑の美しい九重の飯田高原で、気軽に乗馬体験ができる「エルランチョ・グランデ」。乗馬というと少し難しいイメージがありますが、馬の乗り降りから丁寧に教えてくれるので、初めての方でも安心して楽しめます。【九重町】

広告掲載のお問い合せ・お申し込みは 英公社株式会社 790-0831 愛媛県松山市山田町1386-5 TEL 089-977-9333 FAX 089-977-9345 https://wowmap.jp ◆2022年4月1日調整 KI:2481 2022.04

◆この地図は英公社株式会社(区種所有)発行の最も新しい地図を調製したものです。
いかなる形式において、著作権者に無断で、この地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。